



Case Study

Key Word

IPOE

IP over Ethernet の略で、次世代のインターネット接続で利用される方式。従来の方式とは異なる通信経路を利用するため、通信が混雑することなくスムーズに行われ、かつセキュリティ機能も備えている。

Solution

Oens テレコネクト

月額 500 円で始められる
SSL-VPN 接続サービス

HCS 親データセンター

キャンペーン実施中!

初期費用¥55,000 が **無料!**

※詳しくは弊社営業まで

Oens らくらく Wi-Fi Lite

小規模ユーザ様向け
レンタル無線 LAN サービス



インターネット



HCS 親データセンター

運用サポート※
QA 対応、など

※別途、HCS 親データセンターとの VPN 接続が必要です。

初期費用 **無料**

月額費用 アクセスポイント 1 台あたり

4,000 円 → 3,000 円

※詳しくは弊社営業まで

プリンタ消耗品
事務用品の購入は

Net23

が便利です

<https://www.coworco.com/hcs>

働き方の幅を広げるネットワーク基盤強化



富山めぐみ製薬株式会社 本体外観

富山めぐみ製薬株式会社 様

(所在地: 富山県富山市)

富山めぐみ製薬株式会社様は、「富山のくすり」ブランドの育成を目的として、製薬 3 社が共同で設立された企業様で、配置薬事業を基盤とした医薬品の製造販売事業を行ってられます。代表的な商品に鎮痛剤「ケロリン」があります。

今回は、同社の各拠点を結ぶ広域通信網の更改によるネットワーク基盤強化の事例と今後の展望について、同社取締役業務本部長 槻 太朗様にお話を伺いました。(以下、敬称略)

ご検討の背景を教えてください。

槻: 弊社が利用する業務システムの一部は外部のデータセンター内のサーバで稼働しており、本社、東京支社、大阪営業所から VPN 経由で接続して利用しています。この業務システムは関連企業の資産を共用しています。関連企業の事情により、サーバを別のデータセンターに移設することになったのですが、接続先の変更に伴いネットワークの再構築が必要でした。

検討はどのようなきっかけでしょうか?

槻: ネットワーク機器は更新の時期が迫っていました。また、テレワークの取り組みを拡充した際のトラフィック増加にも耐えられるように準備する必要がありました。外部要因がきっかけではありましたが前向きにとらえ、ネットワーク全体の更改を検討しました。

導入の決め手を教えてください。

槻: 以前からネットワーク関連は HCS さんをお願いしていて、5 年程前にネットワーク更改作業も実施していただいている経緯があります。今回は業務システムの接続先変更も伴い、業務影響など不安な面もありましたが、これまでずっと見ていただいていた HCS さんなら安心して任せられると思いました。

導入してみていかがでしたか?

槻: 以前は VPN 経由で利用する業務システムの画面応答速度がやや遅く感じられましたが、最新の回線に切り替え、IPOE 接続を用いた最新の VPN 接続方式を採用したことで、業務システムの画面応答速度が速くなりました。また、以前はキャリア系のリモート接続サービスを利用して、営業が社外から VPN 経由で販売管理システムを利用していましたが、宿泊先のホテル

の Wi-Fi では接続できないことが多かったようです。今回のネットワーク更改のタイミングでリモート接続サービスを HCS さんの「Oens テレコネクト」に切り替えたところ、どんな環境からでも問題なく接続できるようになり、リモートワークの弊害が減りました。

今後の展望を教えてください。

槻: 本社ではコロナ禍で事務所内の密を避ける取り組みを行っています。従来は 1 フロアに色々な部署の社員がいますが、営業には別階の会議室に移ってもらっています。社内に Wi-Fi ルータはあるのですが電波が弱く、場合によってはスマホテザリングの VPN 経由でネットワーク接続してもらっています。現在、HCS さんの「Oens らくらく Wi-Fi Lite」の導入を検討しています。本社での Wi-Fi 環境整備により、テザリングによるパケット通信を減らすことができるとともに、フリーアドレス化も進められるので、社内外において働き方の幅が広がると期待しています。

貴重なお話ありがとうございました。

ケロリン®

富山めぐみ製薬株式会社
代表取締役社長 笹山 敬輔
〒930-0059 富山県富山市三善町3-10 TEL.076-421-5531(代)

激変する 「エネルギー環境政策」

米国大統領がバイデン氏に代わり、「環境重視」の政策へ大きく舵を切りました。2050年には温室効果ガス排出量実質ゼロとすることを目標に、「脱炭素化」の取り組みが企業にも求められます。

日本においても、2030年代までにガソリン車の販売停止や再生可能エネルギー利用へのシフトなど、様々な取り組みが発表されています。脱炭素化は「国や大企業の取り組み」と思われがちですが、欧州では既にサプライチェーン全体での取り組みが求められています。CO2排出低減に取り組んでいない企業とは、取り引きを停止することもあるようです。

この流れは、いずれ日本にもやってきます。再生可能エネルギーの利用やペーパーレス化などの検討・実現、その効果を数値で表すことが求められます。効果を測定するための手段として、IoTの利用が進んでいくものと思われます。

HCSでは、2018年より「KES[※]」に登録し、環境改善活動を行っていますが、一層の取り組みが必要となりそうです。

※ KES:環境マネジメントシステム・スタンダード

HCS 実践事例

ノートPCで変わる働き方



HCSは、社内PCをノートPCに替えていきます。なぜこのような取り組みを始めるのか？HCSが目指す働き方とは？HCSの取り組みが皆さまの働き方を変えるヒントになれば幸いです。

HCSでは、デスクトップPCの利用者は、開発部隊を中心に8割以上。今後は新しい働き方に向け、HCSは「ノートPC利用」の考え方にシフトしています。

HCSが目指すのは、作業効率・生産性向上を重視した「場所」に縛られない働き方です。事業所内の自由な場所で作業ができる「フリーアドレス化」を視野に、全事業所に無線LANを完備しました。今、HCSの働き方が少しずつ変わっています。

会議の際は、ノートPCを持ち込み、常設のプロジェクトやTV会議システムと無線LANで繋げるだけ。以前のように会場設営や資料印刷といった手間がなく、スムーズに会議を開始できます。プロジェクトメンバーがさっとノートPCを持ち寄って打ち合わせをしたり、自席ではしにくい取引先とのWeb会議の際やちょっと気分を変えて作業をしたいときなどに使える、オープン

スペースを設けました。

場所の制約がなくなると、セキュリティがより重要となります。HCSでは、有線・無線ともにネットワークを常時監視したり、管理側で許可設定したPCのみ接続可能にするなど、高度なセキュリティを確保しています。

また、データを個人端末に残さない「シンクライアント」の導入も進めており、データを持ち出さないで、テレワークの際もセキュリティ面で安心です。

今後も働き方改革によって、作業効率化や生産性向上、社員間のコミュニケーション活性化を進めていき、スピード感あるご提案、お客さま視点のより良いサービス創造に繋げてまいります。



HCSのよここが



クラウドラボ
情報サービス本部 Cloud Labs

もりなが ゆうや

森永 裕矢 さん (2019年度入社)

■現在の業務内容は？

簡単Webフォーム作成サービス「Form@」やタスク管理サービス「KaKiCo」の開発をしています。お客さ

ま視点のシンプルで使いやすいサービス作りにとても苦労しました。

他にも、「AWS(アマゾン・ウェブ・サービス)」を活用し、新しいサービスや機能の創出に取り組んでいます。AWSには顔認証や音声分析などのサービスがあり、今は画像分析について検証中です。試行錯誤の日々ですが、お客さまに「あってよかった」と感じてもらえるサービスや機能作りに励みたいです。

■気が向くままに走る

中学生の頃から、雨の日も風の日も毎日2kmランニング、休日の晴れた日はサイクリング、いつも気が向くままに走っています。12年間修理を繰り返し、乗り続けた自転車を最近新調しました。雪が解けたらまた走ろうと思います。



編集後記



先月の豪雪は大変でした。事前に大雪予報が出ていましたが、ここ数年は暖冬が続いていたので「大丈夫、そんなに降らないだろう」と思った人は多かったのではないのでしょうか。

豪雪で富山県や福井県では交通渋滞がひどく、在宅勤務をされた方もおられたかと思います。今回のような緊急事態は、ノートPCがあると非常に便利です。

豪雪以降、天気予報で雪マークを見るたびに「たくさん降ったらどうしよう」とドキドキしてしまいますが、いよいよ2月3日は立春。待ちに待った春が近づいています。(まつお)

お問い合わせ



全カパートナー

北陸コンピュータ・サービス株式会社

営業本部 ICT イノベーション推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4
TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843

www.hcs.co.jp